

俳句

学 年	1 2
組	
名 前	

1 次の俳句の季語を（ ）に、また、その季節を【 】に書きましょう。

① 閑^{しずけ}さや岩にしみいる^{せみ}蝉の^{まっお}声
松尾^{まっお} 芭蕉^{ぼしやう} (蝉^{せみ}) 【夏】

② 菜の花や月は東に日は西に (菜の花) 【春】
与謝^{よさ} 蕪村^{ぶそん}

③ 旅に病んで夢は枯野^{かれの}をかけめぐる (枯野) 【冬】
松尾 芭蕉

④ 雪とけて村いっばいの子どもかな (雪とけ) 【春】
小林^{こばやし} 一茶^{いつさ}

2 次の（ ）に当てはまる数字や言葉を書き入れましょう。
俳句は五、（七）、（五）の十七音で表現されます。
また、俳句には、季節を示す（季語）をいれなければなりません。

☆ 季語には、次のようなものがあります。

新年	書き初め	お年玉	初日の出
春	花見	ひな祭り	入学式
夏	新緑	ゆかた	風りん
秋	木の実	もみじ	すず虫
冬	スキー	大みそか	こたつ